



## 2021年8月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年4月8日

上場会社名 マニー株式会社

上場取引所 東

コード番号 7730 URL <http://www.mani.co.jp>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 齊藤 雅彦

問合せ先責任者 (役職名) 代表執行役副社長 (氏名) 高橋 一夫

TEL 028-667-1811

四半期報告書提出予定日 2021年4月14日

配当支払開始予定日

2021年5月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無 (動画配信予定)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年8月期第2四半期の連結業績(2020年9月1日～2021年2月28日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期第2四半期	8,304	2.0	2,665	4.2	2,740	9.0	2,014	12.6
2020年8月期第2四半期	8,475	6.7	2,782	4.3	3,012	3.1	2,306	42.8

(注) 包括利益 2021年8月期第2四半期 2,128百万円 (12.3%) 2020年8月期第2四半期 2,425百万円 (22.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年8月期第2四半期	20.47	
2020年8月期第2四半期	23.43	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年8月期第2四半期	40,672	37,612	92.5
2020年8月期	39,289	36,566	93.1

(参考) 自己資本 2021年8月期第2四半期 37,612百万円 2020年8月期 36,566百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年8月期		11.00		11.00	22.00
2021年8月期		11.00			
2021年8月期(予想)				12.00	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年8月期の連結業績予想(2020年9月1日～2021年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,542	15.4	5,643	30.0	5,462	23.5	3,784	13.7	38.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年8月期2Q	106,911,000 株	2020年8月期	106,911,000 株
期末自己株式数	2021年8月期2Q	8,484,459 株	2020年8月期	8,484,435 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年8月期2Q	98,426,556 株	2020年8月期2Q	98,426,565 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(金額の表示単位の変更について)

当社の四半期連結財務諸表に掲記される科目その他の事項の金額については、従来千円単位で記載していましたが、第1四半期連結会計期間及び第1四半期連結累計期間より百万円単位をもって記載することに変更いたしました。なお、前連結会計年度及び前第2四半期連結累計期間についても百万円単位に組替え表示しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)予防に有望なワクチンが一部の国々で実用化されたことにより、収束に向けて前進しつつありますが、依然として感染の拡大が収まる気配はなく先行き不透明な状況が続いております。また、日本経済におきましても、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の流行再拡大により一部都道府県で緊急事態宣言が発令されたことにより、企業活動や消費活動等が制限され、極めて厳しい状況で推移しております。

このような環境下、当社グループにおきましては、需要の拡大が見込まれる海外販売拠点を中心に、Webを活用した医師向けセミナーの開催やディーラーへの製品紹介を積極的に実施することでマーケティング強化を図り、デンタル関連製品においては、比較的市場の回復が早く、通常通り営業活動が再開しつつある中国の売上が牽引し増収となりました。一方、サージカル関連製品並びにアイレス針関連製品においては、引き続き新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響により病院での手術が制限されたこと等が影響し、全体としては減収となりました。

生産面については、主力工場であるベトナム工場において、地域が掲げる新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の徹底した罹患リスク対策を遵守することで、工場内で感染者を発生させることなく生産活動を継続してまいりました。また、本社・海外生産拠点間での渡航が制限される中、オンラインを通して現状の課題、対応策についてタイムリーに情報交換することで生産の効率化及び生産技術の向上に努めてまいりました。

開発面においては、開発テーマのさらなる「選択と集中」を目標に掲げ、テーマを厳選する仕組みを新たに構築し、優先度の高いテーマへ効果的にリソースを集中することで開発期間の短縮に努めてまいりました。また、ドイツの拠点 GDF Gesellschaft für dentale Forschung und Innovationen GmbHと相互にマーケティング情報を共有し、新たな歯科用修復材の開発を推進してまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は8,304百万円(前年同期比2.0%減)、営業利益は売上高が減少したこと等により2,665百万円(同4.2%減)、経常利益は2,740百万円(同9.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は投資有価証券売却益が減少したこと等により2,014百万円(同12.6%減)となりました。

セグメント別の業績概況は、次のとおりであります。なお、セグメントの売上高につきましては、外部顧客への売上高を記載しております。また、第1四半期連結会計期間から業績管理区分の見直しにより、従来「サージカル関連製品」、「デンタル関連製品」に含まれておりました針付縫合糸について、「アイレス針関連製品」に変更しております。そのため以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後の区分に組み替えた数値で比較しております。

#### (サージカル関連製品)

中国で品質評価の高い眼科ナイフの売上が伸長した一方、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の拡大により手術が制限されたことに伴い、特に国内での売上が低調に推移したことから、売上高は2,272百万円(前年同期比4.8%減)となりました。また、売上高が減少したこと等により、セグメント利益(営業利益)は745百万円(同6.1%減)となりました。

#### (アイレス針関連製品)

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響により病院での手術が制限されたこと並びに海外大口顧客の在庫調整の影響に伴い、売上高は2,441百万円(前年同期比12.7%減)となりました。また、売上高が減少したことに加え、生産調整に伴う生産効率の悪化等により、セグメント利益(営業利益)は782百万円(同22.6%減)となりました。

#### (デンタル関連製品)

世界規模で新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響を受けたものの、比較的回復の早い中国でダイヤバー並びにリーマ・ファイルの売上が伸長したことから、売上高は3,590百万円(前年同期比9.1%増)となりました。また、売上高が増加したこと等により、セグメント利益(営業利益)は1,137百万円(同16.3%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,382百万円増加し、40,672百万円となりました。これは主に、現金及び預金が増加したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ336百万円増加し、3,060百万円となりました。これは主に、未払法人税等が増加したこと等によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,045百万円増加し、37,612百万円となりました。これは主に、利益剰余金が増加したこと等によるものであります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ1,541百万円増加し、18,515百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、3,017百万円(前年同期比146.2%増)となりました。これは主に、法人税等の支払額が減少したこと等によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、545百万円(前年同期比14.2%減)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が減少したこと等によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、1,111百万円(前年同期比10.7%増)となりました。これは主に、配当金の支払額が増加したこと等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、「(1)経営成績に関する説明」のとおりであります。通期の連結業績予想につきましては、2020年10月9日の「2020年8月期決算短信」で公表いたしました数値に現時点で変更はありませんが、国内外における新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大の状況を注視してまいります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,175	18,706
受取手形及び売掛金	1,577	1,915
有価証券	—	1
商品及び製品	951	782
仕掛品	3,891	3,923
原材料及び貯蔵品	1,801	1,820
その他	790	806
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	26,186	27,955
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,820	4,050
機械装置及び運搬具(純額)	4,615	4,516
土地	1,132	1,132
その他(純額)	846	667
有形固定資産合計	10,415	10,367
無形固定資産		
のれん	166	122
ソフトウェア	20	21
その他	733	757
無形固定資産合計	920	901
投資その他の資産		
投資有価証券	1,311	991
繰延税金資産	255	263
保険積立金	183	179
その他	16	13
投資その他の資産合計	1,767	1,448
固定資産合計	13,103	12,717
資産合計	39,289	40,672

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	149	121
未払金	430	266
リース債務	44	50
未払法人税等	309	807
賞与引当金	441	414
火災損失引当金	98	—
その他	453	599
流動負債合計	1,928	2,258
固定負債		
リース債務	17	14
役員退職慰労引当金	92	95
退職給付に係る負債	536	541
資産除去債務	114	115
その他	33	34
固定負債合計	794	801
負債合計	2,723	3,060
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	988	988
資本剰余金	1,036	1,036
利益剰余金	37,624	38,556
自己株式	△3,125	△3,125
株主資本合計	36,524	37,456
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	112	37
為替換算調整勘定	△7	175
退職給付に係る調整累計額	△61	△56
その他の包括利益累計額合計	42	155
純資産合計	36,566	37,612
負債純資産合計	39,289	40,672

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年2月28日)
売上高	8,475	8,304
売上原価	2,814	2,938
売上総利益	5,661	5,366
販売費及び一般管理費	2,878	2,700
営業利益	2,782	2,665
営業外収益		
受取利息	45	33
受取配当金	9	1
投資事業組合運用益	30	4
為替差益	149	129
その他	5	7
営業外収益合計	240	176
営業外費用		
支払利息	1	0
シンジケートローン手数料	—	1
持分法による投資損失	8	13
自宅待機時休業補償等	—	57
外国付加価値税等	—	21
その他	0	5
営業外費用合計	10	100
経常利益	3,012	2,740
特別利益		
保険解約返戻金	—	2
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	507	107
関係会社株式売却益	—	47
受取保険金	13	—
特別利益合計	520	157
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	0	2
固定資産撤去費用	—	13
役員退職慰労金	—	0
火災損失	200	12
特別損失合計	200	28
税金等調整前四半期純利益	3,331	2,869
法人税、住民税及び事業税	902	832
法人税等調整額	122	22
法人税等合計	1,025	854
四半期純利益	2,306	2,014
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,306	2,014



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年2月28日)
四半期純利益	2,306	2,014
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△225	△74
為替換算調整勘定	324	178
退職給付に係る調整額	10	5
持分法適用会社に対する持分相当額	9	4
その他の包括利益合計	119	113
四半期包括利益	2,425	2,128
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,425	2,128

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	3,331	2,869
減価償却費	645	698
のれん償却額	45	47
火災損失	200	12
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	0
賞与引当金の増減額(△は減少)	7	△29
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	9	2
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	19	12
受取利息及び受取配当金	△54	△35
支払利息	1	0
為替差損益(△は益)	△158	△88
シンジケートローン手数料	—	1
持分法による投資損益(△は益)	8	13
固定資産売却損益(△は益)	△0	△0
固定資産除却損	0	2
投資有価証券売却損益(△は益)	△507	△107
関係会社株式売却損益(△は益)	—	△47
投資事業組合運用損益(△は益)	△30	△4
保険解約損益(△は益)	—	△2
売上債権の増減額(△は増加)	271	△323
たな卸資産の増減額(△は増加)	△515	150
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△38	168
仕入債務の増減額(△は減少)	△36	△55
未払金の増減額(△は減少)	△460	△80
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△65	75
その他	46	80
小計	2,719	3,361
利息及び配当金の受取額	47	29
利息の支払額	△1	△0
保険金の受取額	—	62
火災損失の支払額	—	△81
法人税等の支払額	△1,540	△355
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,225	3,017
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△675	△10
定期預金の払戻による収入	18	—
有形固定資産の取得による支出	△731	△694
有形固定資産の売却による収入	0	0
無形固定資産の取得による支出	△61	△33
資産除去債務の履行による支出	—	△3
投資有価証券の売却及び償還による収入	772	186
投資事業組合分配金による収入	45	4
保険積立金の積立による支出	△3	△1
保険積立金の解約による収入	—	7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△635	△545
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△20	△27
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△983	△1,082
シンジケートローン手数料の支払額	—	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,004	△1,111
現金及び現金同等物に係る換算差額	210	180
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△203	1,541
現金及び現金同等物の期首残高	16,119	16,973
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	937	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,852	18,515

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間(自2019年9月1日至2020年2月29日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	サージカル 関連製品	アイレス針 関連製品	デンタル 関連製品			
売上高						
外部顧客への売上高	2,387	2,796	3,291	8,475	-	8,475
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	0	-	0	△0	-
計	2,387	2,796	3,291	8,475	△0	8,475
セグメント利益	793	1,011	977	2,782	-	2,782

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第2四半期連結累計期間(自2020年9月1日至2021年2月28日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	サージカル 関連製品	アイレス針 関連製品	デンタル 関連製品			
売上高						
外部顧客への売上高	2,272	2,441	3,590	8,304	-	8,304
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	1	-	1	△1	-
計	2,272	2,442	3,590	8,305	△1	8,304
セグメント利益	745	782	1,137	2,665	-	2,665

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間から業績管理区分の見直しにより、従来「サージカル関連製品」、「デンタル関連製品」に含まれておりました針付縫合糸について、「アイレス針関連製品」に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。